



市民がつくる環境都市こまき

こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

こどもとおとなの環境会議開催

—小・中学校の学校版ISOの取り組みを発表—

平成22年2月20日(土)、東部市民センター講堂において、こまき環境市民会議主催による「こどもとおとなの環境会議」が開催されました。

学校版ISOの取り組みを発表する小・中学校の児童・生徒や父兄をはじめ、こまき環境市民会議の委員など130名が参加、環境問題について考えました。

今年は、東部地区の小学校5校と、中学校3校の児童・生徒が取り組みを発表し、それ以外の小・中学校は、取り組み内容をパネル展示で紹介されました。

開会にあたり、こまき環境市民会議稲垣会長より「この環境会議は、小・中学生のうちから環境問題に取り組む姿勢を育てるために毎年開催しています。小牧がより環境にやさしい街になるとともに、地球の温暖化防止に努力しましょう」と呼びかけました。

各小・中学校が発表された内容は次のとおり。

《小学校の部》

桃ヶ丘小学校 美化委員が中心となってごみの分別、不要な紙の再利用や給食の食べ残しが少なくなるよう取り組み、1学期から3学期にかけて徐々に良くなっていったとの報告がありました。これからは家族ぐるみでのエコ活動への発展を期待します。

篠岡小学校 児童全員がリサイクルデーに参加し、たくさんのアルミ缶を集めたり、ごみ箱に4種類のステッカーを貼り、ごみの散乱防止に努めたこと。また、リサイクル回収で得た資金で購入した花の苗を育てることで「美化運動にもなり心も豊かになる」と発表。



【篠岡小学校のリサイクルデーの様子】

陶小学校 マスコットキャラクター「エコッチ」を児童の応募112点から選び、エコ運動に役立てていること。ISOクイズ、ごみの分別の徹底、給食の食べ残しチェックなど、楽しくエコに挑戦しているなど、とてもユニークでした。

大城小学校 エコの点検票を作ってその結果を児童に公表。また、環境新聞を発行し、給食ごみの分別結果やエコのPR活動を行っている様子が発表されました。

光ヶ丘小学校 環境学習の一環として、小牧市女性の会と一緒に菜の花を育て、油を搾り、修学旅行時に法隆寺へ灯明用油として寄進していること。また、ホテルの幼虫を育てたり、年間を通じて回収した廃食油をごみ収集車の燃料として再利用に協力していることなどは、独自の取り組みとして根付いているようです。

どの学校も、熱心にエコ活動に継続して取り組んでいる様子が発表の中から伺えました。



【稲垣会長のあいさつ】



【桃ヶ丘小学校の発表】

《中学校の部》

篠岡中学校 スイッチや蛇口にシールを貼り、節電、節水の呼びかけを。コピー用紙の裏面利用。使用済みの封筒を校内連絡に使うなど、きめ細かいエコ活動を続けていることが発表されました。

桃陵中学校 節電、節水、「もったいない運動」の展開を1週間単位で行い、教室に4種類のごみの分別ボックスを設置し、壁面緑化にも積極的に取り組んでいること。また、「合言葉を決めて行うことでもったいない運動の輪も広がった」との発表でした。

光ヶ丘中学校 教室に4種類のごみの分別ボックスの他に用紙ボックスを設置して、紙の再利用活動を強化していること。また、環境委員が活動の達成状況とISOの認知度意識調査をグラフ化して掲示。エコキャップ回収運動も行っていること。

どの学校もそれぞれに創意と工夫のある取り組みが紹介されました。



【意見交換会の様子】

発表後の意見交換では、学校の壁面緑化について「校舎の2階まで伸びないか」「種はどのように入手したか」等、緑化活動に関心を持った質問が多くありました。またペットボトルのキャップを集めて、発展途上国のワクチン購入費として寄付する活動については「このことは大切であり、良いことです」という意見に対して「その前にペットボトルをなくすこと（マイボトル）が大切です」等の意見もありました。熱気に満ちた手応えのある雰囲気の中、2時間半におよぶ会議を終了しました。

最後に、こまき環境市民会議副会長の末松部会長が、「環境にやさしい子になろう」をテーマにクイズも交えながら「環境ISOの取り組みにあたって大事なことは、今問題になっている事は何かみんな考えてみる。そして自分たちにとってできる取り組みは何かを決める。また、地域の人たちと一緒に活動することも考えてみる。学校で取り組んだことは家庭や地域で実行することがとても大切です」といった話に会場の皆さんは熱心に聞き入っていました。



【意見交換会の様子】



【桃陵中学校の壁面緑化】

エコライフチェックシートの集計結果がまとまりました!

日常生活の中で自分が出している二酸化炭素(CO2)量を計算し、地球温暖化防止につなげるという目的で、昨年8月に小牧市内の小・中学生を対象に行ったエコライフチェックシートによる調査結果がまとまりました。3,356名の児童・生徒から回答を頂きました。この調査はエコ活動の一環として実施したもので、生活の中でエネルギー消費の無駄をなくし、全市の地球温暖化防止に対する市民意識の高揚を目指しています。

チェックシートの集計結果は、
(<http://komakikankiyoushimikaigi.jp/>)

または、「こまき環境市民会議」で検索してホームページからご覧ください。

この看板
知ってる?



市民会館入り口